



竹ノ塚駅周辺地区(駅周辺エリア) 地区まちづくり計画(案)

資料2

地区の将来像

にぎわい・安心・豊かなみどり
でつくる**人が主役**の竹の塚



2026(令和8)年〇月

都市建設部 まちづくり課

地区まちづくり計画変更の目的と背景

(1) 本計画変更の目的

駅東口において市街地再開発事業を活用し、東口駅前広場、UR竹の塚第三団地1、2、3号棟、東武鉄道の商業ビルを一体的かつ総合的に整備することで、既存の駅前広場の課題を解決するとともに、まちの顔となる駅前空間を核としたまちづくりを進めるため、地区まちづくり計画に「駅前拠点地区」を新たに位置付ける変更を行います。

(2) 変更の背景

竹ノ塚駅周辺地区（駅周辺エリア）地区まちづくり計画区域では、令和5年11月に改定した「竹ノ塚駅周辺地区まちづくり構想」「竹ノ塚駅周辺地区（駅周辺エリア）地区まちづくり計画」に掲げるまちの将来像「にぎわい・安心・豊かなみどりでつくる人が主役の竹の塚」の実現を目指し、まちづくりを進めてきました。

最近では、鉄道高架化事業の完了やUR団地のストック再生事業の開始、西口駅前広場の暫定開放など、まちに新たな動きが生まれた一方で、東口駅前広場においては、交通安全上の課題解決や交通結節機能の向上が求められるほか、駅前広場に面するUR竹の塚第三団地や東武ビルの高経年化への対応も求められています。

▼まちづくり構想と地区まちづくり計画の区域



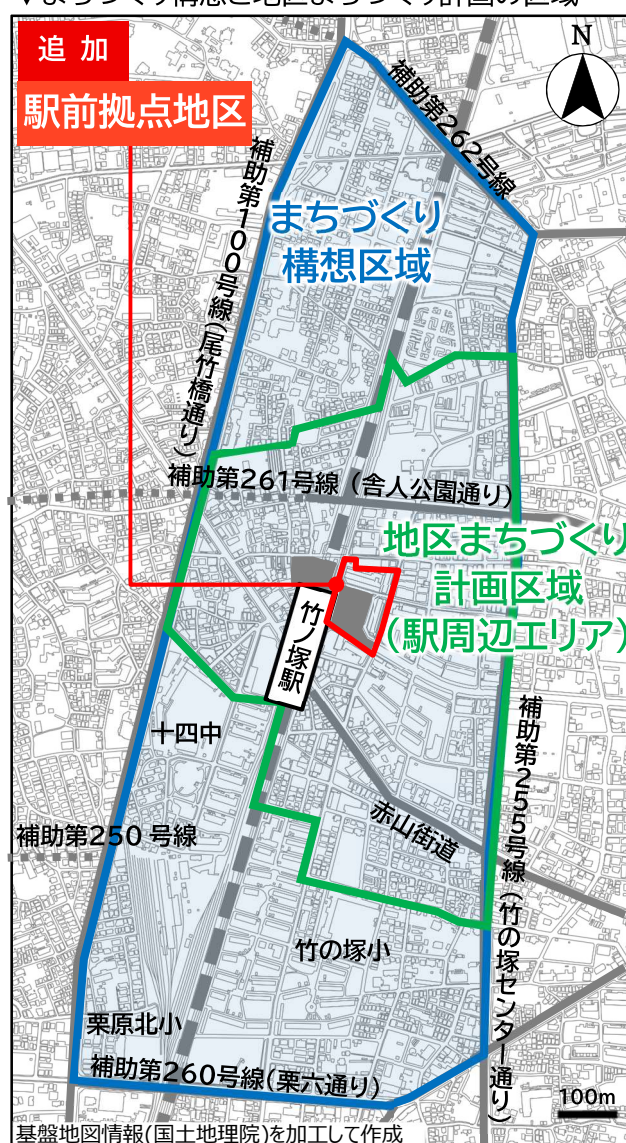
▲西口駅前広場(暫定)



▲高架下商業施設



▲UR 竹の塚第三団地1～3号棟



▲東口駅前広場



▲竹の塚けやき大通り



▲カリンロード商店街

地区まちづくり計画の位置付け

東京都の「都市計画区域の整備、開発及び保全の方針（都市計画区域マスタープラン）」や足立区の「基本構想」「基本計画」「都市計画マスタープラン」をはじめ、各分野別計画や関連計画との整合を図りつつ、本計画を策定します。

